

管理事務所からのお知らせ

今年の夏は猛暑に見舞われ、ここ白笹でも例年より気温が高くなりました。8月～9月にかけては、雨がほとんど降らず、水不足になってしまうのでは、と心配されましたが、9月中旬からは一転、雨の日が多くなり、気温も下がり、寒いと感じる日もできました。

10月には綺麗な紅葉が見られるといいのですが・・・

◎ 水抜きはお早めに

11月に入りますとかなり寒い日が多くなり、水道の凍結等の恐れがあります。別荘の水抜きは早めに実施してください。

なお、管理事務所では11月上旬より、順次、各戸の水抜き点検を実施していく予定です。

◎ 工事等でご迷惑をおかけいたします

7～8月は、外灯の塗装や道路舗装の改修工事等で通行に支障をきたし、ご不便、ご迷惑をおかけしました。今後も、道路の工事や支障樹木の除去等でご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

◎ 車の冬の準備を

11月になりますと、突然の寒波により雪が降ることがあります。

来荘の際は、冬タイヤ、タイヤチェーン等の準備をお願いいたします。

★お詫び★ 前月号(7月発行分)の表紙のNoが127【正=No.125】、山野草のNoが27【正=No.26】になってしまいましたので、お詫びして訂正いたします。

白笹何でも

Q & A



Q 別荘地内に『熊出没注意』の看板がありました。何度か熊の出没があったのでしょうか。

A 7月中旬に、別荘地最上部の沢付近で、一度だけ、親子連れの熊が目撃されました。それ以降、9月下旬まで目撃情報はありませんが、親子連れの熊は大変危険ですので散歩の際には、音の出るもの、鈴等を身に付け、十分注意されますようお願いいたします。

編集室より

このところ、TVを見ていると、一日に何度も脳トレ・クイズ番組等を放送しています。これも高齢化が進む中の社会現象でしょうか？ さあ、白笹からも問題です。脳の活性化のために皆さん、がんばって答えを考えてみましょう。

問題 今、あなたはバス停で一人でバスを待っています。バスがやってきて乗り込んだところ、自分以外の乗客は一人もいませんでした。次のバス停で3人乗ってきました。その次のバス停ではさらに3人乗り、次のバス停では4人乗って1人降りました。今、バスの中には何人の人が乗っているでしょうか？

このところ、TVを見ていると、一日に何度も脳トレ・クイズ番組等を放送しています。これも高齢化が進む中の社会現象でしょうか？ さあ、白笹からも問題です。脳の活性化のために皆さん、がんばって答えを考えてみましょう。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だよりに掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行
黒磯観光開発株式会社
本社・現地管理事務所

〒325-0111
栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31
☎ 0287 (69)0331(代)

24.10.1.1200

白笹だよ

No.126

2012.10



雪割溪谷に架かるアーチ型の赤い鉄橋

ちょっと白笹からでは距離がありますが、紅葉狩りに白河の「雪割橋」まで足を伸ばしてみませんか。(まだ少し早いですが・・・)那須温泉付近からは、県道290号線経由で行くと早いです。今では懐かしい、途中にあった「那須甲子有料道路」は現在無料となっています。マウントジーンズから約10分ぐらい走るとT字路にぶつかります。左に向かうと甲子トンネルを抜けて大内宿へ、たくさん車が列をなして大内宿へ向かう中、右折して国道289号線を白河方面に向かって下りてくると突然広い道路に出ますので、これを下りてきて狭い山道をさらに下りてくる時に、左側を注意して見て下さい。雪割橋の小さい案内看板が見えます。坂をさらに下ると少し開けて左側に入る道が見えたら、その辺に看板があります。ここを左折して道なりに行くと雪割橋です。

雪割橋は大変小さな橋です。やっと車が一台が通れる道幅です。歩道もなく、おまけにたくさんの方が写真を撮ったりして立ち往生。なかなか人物をはずして橋を撮るのは難しいアングルです。眺めはご覧のとおり雄大です。この鉄橋の上から阿武隈川の深い沢とその周辺の紅葉を堪能できます。長さ81m、谷底からの高さは約50mあるこの橋から、下をのぞくと目が廻りそうですよ。

白笹掲示板

「水道水への放射性物質の混入測定について」(9月4日採水の結果)

測定結果	測定項目		測定結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
	放射性ヨウ素	I-131	検出されず	0.6
		Cs-134	検出されず	0.9
	放射性セシウム	Cs-137	検出されず	0.9
Cs-136		検出されず	0.9	

※健水発0305第1号において平成24年4月1日より水道水の放射性セシウム(134及び137)の管理目標値が10Bq/kgになりました。

©放射能関連お問い合わせ先 那須塩原市 放射能対策本部 TEL0287-62-7106



サルの出没が多くなっています。ご注意ください。

木の実が実る季節となり、サルの群れの出没が大変多くなりました。危険ですので絶対に近づかないようにして下さい。また、食べ物等も与えないようお願いいたします。



エンジョイしています。別荘ライフ

今回は、埼玉県在住の小原さんご夫妻に登場していただきました。



小原さんご夫妻

白笹に別荘を建てて32年になる。いかにバブル期とはいえ一介のサラリーマンには避寒避暑用別荘の考えは無く、ただ幼い子供達の遊びの基地の為に小さな家を作った。ここであればスキー、山歩き、川遊びに遊園地や、観光牧場、温泉プールと一年中遊ぶ所に事欠かず、その都度あちこち連れ回すより費用が大分少なく済むという計算であった。然し事情はどんどん変わる。あつという間に子供達は大きくなって親と遊ぶことは無くなり、別荘の意味合いは夫婦の友人や同僚との交流の場となり、併せて週末別荘として、昼間はゴルフや山歩き、夜は温泉やゆっくり酒を呑みながら音楽を楽しむ場となった。木立の間を月の光が射し込んでくる中でのクラシックは、あくせくした日常を忘れさせる一時の至福であった。

思えば以前は昭和天皇がよく沼原に植物観察に来られたが、今は皇太子ご夫妻や愛子さまがお姿を見られるようになった。那須の環境も大きく変化して、新しい道路やインターチェンジの整備も進み、様々のテーマパークや店舗の業態も変わり、この白笹でも、家々は当初木造、モルタルが主だったが、やがてログハウスの全盛期を迎え、新しい建材の洒落たたたずまいも見せるようになる。樹木も伸び、曾て夜になると目を光らせていた子狐の姿も見えなくなり、植物や小動物の栄枯も様々である。

時を過ぎて我々も70歳を超えて仕事も終え、今は事情が許す限りゆっくり滞在して温泉やゴルフ、散歩そしてショッピングなどを楽しみ、安くて新鮮な高原野菜や川魚、肉などに舌鼓を打てるようになった。でも変わってほしくないものも多々ある。新緑や紅葉の目映いような光、清澄な水や空気、そしていつも細やかに環境の維持管理に心を配っている管理事務所のご努力である。今や中年になった子供達や又その子供達がこれからこの白笹とどう拘っていくのか、思い巡らすのも楽しみになっている昨今である。

那須で見られる山野草㊦ センブリ

秋の野山に多く生息する皆さんもおなじみのセンブリを今回は紹介します。名前の由来は、千回振り出しても(煎じても)まだ苦味が残っているということからつきました。また、当薬(とうやく)とは「当(まさ)に薬(くすり)」の意味からきたもので、良く効くことをあらわしています。「良薬は口に苦し」とはセンブリにぴったりの表現です。食欲不振、下痢、消化不良、腹痛などに効果があると昔から言われております。日本全土の日当たりと、少し湿り気味で、水はけがよい山野に自生する2年草で、発芽した芽がそのまま越冬し、翌年の秋に開花します。センブリは初夏のころには、高さが10～20センチになり、茎は四角で普通根元から数本に分かれて生えています。茎の太さ1～2ミリです。葉は細長く対生し、形は線形、大きさは長さ1～3.5センチ、中1～3ミリ程です。葉縁は全縁です。花は枝先に円錐花序をつくります。色は白で、縦に紫の線があります。



▲センブリ

おいしい場所をお教えます

「やま吉 塩原本店」

栃木県那須塩原市関谷 1127-7
Tel.0287-48-7090
営業時間 11:00～19:00(L.O.)
定休日 火曜日
駐車場 20台(大型バス可)



一日に600食を売り上げ、行列の絶えない喜多方の名店「一平」直伝の味を一途に守る店主。本場の味を忠実に再現した自慢のラーメンには、店主のこだわりが凝縮しています。ツルツルもっちり食感の多加水麺は、喜多方の老舗「曾我製麺」から取り寄せ、ワインセラーで熟成させてから使うこだわりよう。厳選した野菜・ゲンコツ・魚介等から丁寧にダシを取り会津仕込みの醤油と合わせたスープは、あっさりなのにコクと旨みがたっぷり。そこに、自家製メンマ、会津産の特製醤油ダレで煮込んだ柔らかいチャーシュー、県内契約農家から仕入れるネギ、焼津産なるとをトッピングした「ラーメン(600円)」は、平打ちのちぢれ麺にスープが絡み、最後の一滴まで飲み干したくなる、まさに本場の味です。他にも、やま吉名物「じとじとラーメン(650円)」は、醤油スープに那須鶏エキスと上質な豚の背脂を散らしたコッテリ系で当店人気No.1。また、女性のお客様にはカラーゲンたっぷりでお肌モチモチ効果の「塩じとじとラーメン(650円)」も好評。



人気No.1のやま吉名物「じとじとラーメン」

お腹に余裕があるなら、ガッツリ系サイドメニューも見逃せません。人気の「ミニステーキ丼(500円)」は、じっくり寝かせ程よく脂の乗った赤身肉を使用。喜多方醤油ベースの甘辛ダレはお肉とご飯との相性バツグンでご満足の一品です。お得なセットメニューもあります。是非一度足をのばしてみてくださいませ。

